

2014年度 湘南藤沢学会「研究助成基金」  
成果報告書

## **XD Exhibition 2015**

申請：環境情報学部3年 室屋華緒 指導教員：笥康明

### **実施概要**

展示会名：XD Exhibition 2015

会期：2/28-3/1

時間 両日 10:00~19:00

会場 二子玉川ライズ・オフィス 1F エントランス、6F スカイロビー、  
8F CatalystBA

主催 XD Exhibition 実行委員会

学生代表 海宝竜也 教員代表 笥康明

後援 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科  
エクス・デザイン (XD) プログラム

協力 クリエイティブ・シティ・コンソーシアム  
カタリスト BA  
東京急行電鉄株式会社

ホームページ <http://xd.sfc.keio.ac.jp/xd2015>

### **目的**

X-Design プログラムは、伝統的な「〇〇デザイン」ではなく、定義されていない未踏のデザイン領域である「X」の開拓を目指している。学生・教員一同、「X」を探しながら、「X」に挑みながら、日々活動に取り組んでいる。

7回目となる本年度の XD Exhibition は、「#define X」をテーマに、ひとつの絶対的な「X」ではなく、学生一人ひとりの「X」を提示することで、それらの集合体としての「X-Design」の姿を探り、来場者に「X-Design」を知ってもらう機会を提供する。

## 当日のプログラム

2月28日（土）

1） トークセッション 「台頭するメタデザイナー」

（安齋勇樹、浅野翔）

3月1日（日）

1） トークセッション 「手法からデザインを考える」

（豊田啓介、オオニシタクヤ）

2） トークセッション 「思考からデザインを考える」

（渡邊恵太、中西泰人）

## 今後の展望

本展示を通して、他研究室の学生との交流が生まれ、お互いの研究についての知見を深められた。またゲストのトークセッションによりさらなる「X-Design」の意味の理解を深められた。本展示会で得た知見を今後の研究へ生かすとともに、デザインについて発表、及び考えて行く場を作って行きたい。

## 謝辞

本展示開催にあたってご協力頂いた XD プログラムの皆様、来場者の皆様に感謝したい。本研究は、2014 年度湘南藤沢学会「シンポジウム・研究ネットワークミーティング基金」の支援の下に行なわれた。